



## シンガポール

## 第二号店がオープン

## たも屋

本場さぬきうどん専門店「たも屋」(高松市林町 黒川 保社長)は、海外でのF.C店2店舗目となる「たも屋シンガポール・チャイナタウン店」を7月13日華々しくオープンした。

同社は、今年3月に海外第一号店となるF.C店「たも屋シンガポール・リヤンコート店」をオープンした。

日本人ビジネスマンや観光客のほかに地元の固定客も増え、一日平均四百名以上が来店する人気店になっている。

チャイナタウン店は、これに続くF.C店で、リヤンコート店から徒歩で20分ほどの距離に立地している。運営は、シンガポールで焼肉店「牛角」などをF.C展開中の榎丸三(本社)島根県出雲市 白神文樹会長)が行う。席数は全84席。

うどんの麺と出汁は、高松のたも屋本部から現地に直送する。シンガポールの店舗でも、しこしこの噛み応え、滑らかな喉ごしの本場さぬきうどんを味わえる。

スタッフは延べ八名体制で、営業時間は11時～22時。因みにかけうどん一杯の料金は、4・5シンガポールドル。

今後は「シンガポールでうどんと言えば、さぬきうどんのたも屋」と言われるようなブランドづくりを目指してシンガポール国内でF.C店を数店増やす予定

近い将来、ASEAN各国や米国などへの進出の足がかりにしたいとしている。